



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン

コード番号 7732 URL <http://www.topcon.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 平野 聡

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 小川 隆之

TEL 03-3558-2536

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	52,795	14.5	4,143	175.2	4,040	730.5	1,673	—
25年3月期第2四半期	46,121	△7.0	1,505	191.3	486	—	△1,221	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,404百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △1,988百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	15.50	—
25年3月期第2四半期	△13.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	124,722	51,016	40.3	465.56
25年3月期	129,503	49,022	37.4	448.77

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 50,287百万円 25年3月期 48,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	13.0	11,500	120.5	10,000	188.0	5,000	877.1	46.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	108,085,842 株	25年3月期	108,085,842 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	70,963 株	25年3月期	70,403 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	108,015,130 株	25年3月期2Q	92,618,270 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における経済環境は、米国では財政問題の懸念はあるものの緩やかな景気回復を示している一方、欧州では南欧諸国を中心に引き続き不透明感があります。その他の新興国群でも景気の回復力は弱く依然として停滞した推移を示しております。

日本においては、東日本大震災からの復興需要や経済政策への期待、円安による輸出環境の好転等が牽引となり、景気は順調な回復が続いております。

このような経済環境にあつて当社グループは、独創的な発想による新規事業の開拓を加速し利益ある持続的成長を実現するため、“Creativity & Growth”「創造力と成長」をスローガンに、構造改革から成長戦略へと軸足を移し、“TOPCON WAY”の思想に基づいた企業風土の改革に取り組んでまいりました。

こうした中で、当第2四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、米国・欧州での増加等や為替の影響等により527億9千5百万円となり、前年同期と比べ14.5%の増収となりました。

利益面では、売上高の増加や原価低減の効果、及び為替の影響等により、営業利益は41億4千3百万円（前年同期と比べ175.2%の増益）、経常利益は40億4千万円（前年同期と比べ730.5%の増益）となりました。この結果、四半期純利益は16億7千3百万円（前年同期と比べ28億9千5百万円の増益）となり、前年同期と比べ改善いたしました。

(事業セグメント毎の経営成績)

スマートインフラ・カンパニーでは、日本および中国が伸長したことにより、売上高は158億8千7百万円となり、前年同期と比べ15.7%の増収となりました。営業利益は、この売上高の増加や原価低減等により19億7千5百万円の利益となり、前年同期と比べ34.1%の増益となりました。

ポジショニング・カンパニーでは、欧米が堅調に推移したことにより、売上高は223億5千2百万円となり、前年同期と比べ28.2%の増収となりました。営業利益は、この売上高の増加等により18億3千万円の利益となり、前年同期と比べ239.8%の増益となりました。

アイケア・カンパニーでは、欧米が堅調に推移したことにより、売上高は170億7千2百万円となり、前年同期と比べ17.9%の増収となりました。営業利益は、この売上高の増加や原価低減等により12億5千1百万円の利益となり、前年同期と比べ158.7%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①当第2四半期の財政状態の状況

当第2四半期末の財政状態は、総資産が1,247億2千2百万円、純資産が510億1千6百万円、自己資本比率が40.3%となりました。

総資産は、主に「現金及び預金」や「受取手形及び売掛金」の減少等により、前年度末（平成25年3月期末）に比べ、47億8千1百万円減少いたしました。また、純資産は、第2四半期純利益の計上による「利益剰余金」の増加、及び為替の影響による「為替換算調整勘定」の増加等により、19億9千4百万円増加いたしました。

②当第2四半期のキャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間（6ヶ月）における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フロー等による「資金」の増加があつたものの、固定資産の取得や借入金の返済等による「資金」の減少があつたことにより、前年度末に比べ、27億3千6百万円減少し、141億4千7百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による「資金」の増加は、51億8千5百万円（前年同期は42億1千3百万円の増加）となりました。これは主に、売上債権の減少額40億7千7百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による「資金」の減少は、14億8千3百万円（前年同期は17億5千7百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9億8百万円や無形固定資産の取得によ

る支出8億7千9百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による「資金」の減少は、6億8百万円(前年同期は3億6千8百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の減少2億3千万円、長期借入れによる収入7億4千7百万円と同返済による支出1億3千6百万円の差額3億5千8百万円、配当金の支払額4億2千8百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成25年7月31日に開示いたしました前回予想から変更はありません。今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,213	14,346
受取手形及び売掛金	36,912	34,189
商品及び製品	16,051	17,652
仕掛品	4,279	4,005
原材料及び貯蔵品	6,033	6,605
その他	10,089	9,125
貸倒引当金	△1,469	△1,563
流動資産合計	89,110	84,361
固定資産		
有形固定資産	11,277	11,207
無形固定資産		
のれん	9,650	8,838
その他	9,241	9,567
無形固定資産合計	18,892	18,406
投資その他の資産	10,222	10,747
固定資産合計	40,392	40,361
資産合計	129,503	124,722
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,903	10,446
短期借入金	31,627	23,766
未払法人税等	1,172	1,795
製品保証引当金	584	594
その他	11,375	8,564
流動負債合計	54,662	45,167
固定負債		
長期借入金	19,002	22,172
退職給付引当金	5,331	4,784
役員退職慰労引当金	35	36
その他	1,448	1,545
固定負債合計	25,818	28,538
負債合計	80,480	73,706

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,638	16,638
資本剰余金	21,051	21,051
利益剰余金	12,843	14,085
自己株式	△57	△57
株主資本合計	50,476	51,717
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298	458
繰延ヘッジ損益	10	△48
為替換算調整勘定	△2,310	△1,840
その他の包括利益累計額合計	△2,002	△1,430
少数株主持分	548	728
純資産合計	49,022	51,016
負債純資産合計	129,503	124,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	46,121	52,795
売上原価	26,721	27,808
売上総利益	19,400	24,986
販売費及び一般管理費	17,894	20,842
営業利益	1,505	4,143
営業外収益		
受取利息	32	30
受取配当金	15	17
持分法による投資利益	—	60
為替差益	—	235
その他	134	247
営業外収益合計	182	590
営業外費用		
支払利息	577	526
持分法による投資損失	51	—
為替差損	463	—
その他	109	167
営業外費用合計	1,202	694
経常利益	486	4,040
特別損失		
投資有価証券評価損	646	467
関係会社整理損	—	104
減損損失	—	25
事務所移転費用	486	—
土地売却損	29	—
特別損失合計	1,162	597
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△675	3,442
法人税、住民税及び事業税	379	1,254
法人税等調整額	147	384
法人税等合計	526	1,638
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,202	1,803
少数株主利益	18	129
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,221	1,673

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,202	1,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266	159
繰延ヘッジ損益	0	△58
為替換算調整勘定	△1,020	510
持分法適用会社に対する持分相当額	△32	△10
その他の包括利益合計	△785	601
四半期包括利益	△1,988	2,404
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,981	2,245
少数株主に係る四半期包括利益	△7	159

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△675	3,442
減価償却費	1,613	1,841
のれん償却額	769	928
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△480	△8
受取利息及び受取配当金	△48	△47
支払利息	577	526
投資有価証券評価損益(△は益)	646	467
関係会社整理損	—	104
事務所移転費用	486	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△67	△547
売上債権の増減額(△は増加)	4,698	4,077
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,229	△838
未収入金の増減額(△は増加)	658	346
仕入債務の増減額(△は減少)	△662	△29
未払金の増減額(△は減少)	△452	△605
未払費用の増減額(△は減少)	157	△1,001
その他	△30	△2,300
小計	4,961	6,357
利息及び配当金の受取額	66	61
利息の支払額	△581	△541
法人税等の支払額	△233	△691
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,213	5,185
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△220	△116
定期預金の払戻による収入	82	157
有形固定資産の取得による支出	△758	△908
有形固定資産の売却による収入	173	121
無形固定資産の取得による支出	△613	△879
投資有価証券の取得による支出	△318	△0
投資有価証券の売却による収入	—	18
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	11	—
子会社株式の追加取得による支出	△3	△3
子会社株式の売却による収入	—	70
長期貸付けによる支出	△53	△6
長期貸付金の回収による収入	17	21
その他	△75	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,757	△1,483
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,801	△2,430
長期借入れによる収入	3,382	7,147
長期借入金の返済による支出	△3,500	△10,736
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△127	△159
配当金の支払額	△185	△428
少数株主からの払込みによる収入	63	—
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,168	△6,608
現金及び現金同等物に係る換算差額	△170	168
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△883	△2,736
現金及び現金同等物の期首残高	13,606	16,883
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,722	14,147

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

前連結会計年度より、経営管理の手法を見直したことにより、報告セグメントの利益又は損失の算定方法について、のれんの償却費を各報告セグメントに配分しない方法に変更しております。

なお、前第2四半期のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成しております。

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去及び 全社	合計
	スマートインフラ カンパニー	ポジショニング カンパニー	アイケア カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,535	16,380	14,478	5,728	46,121	—	46,121
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,199	1,057	—	—	5,256	△5,256	—
計	13,734	17,437	14,478	5,728	51,378	△5,256	46,121
セグメント利益 (営業利益)	1,472	538	483	△219	2,275	△769	1,505

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去及び 全社	合計
	スマートインフラ カンパニー	ポジショニング カンパニー	アイケア カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,511	21,047	17,072	3,163	52,795	—	52,795
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,375	1,304	—	12	5,692	△5,692	—
計	15,887	22,352	17,072	3,175	58,487	△5,692	52,795
セグメント利益 (営業利益)	1,975	1,830	1,251	16	5,072	△928	4,143

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	消去及び 全社	計
売上高								
外部顧客への売上高	15,928	12,897	10,376	2,882	3,366	669	—	46,121
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,208	3,338	310	1,093	336	—	△15,287	—
計	26,137	16,235	10,686	3,976	3,703	669	△15,287	46,121
セグメント利益 (営業利益)	2,052	512	△68	62	19	24	△1,098	1,505

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	消去及び 全社	計
売上高								
外部顧客への売上高	15,434	16,774	13,504	2,489	3,691	900	—	52,795
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,666	3,836	535	2,408	897	—	△18,344	—
計	26,100	20,611	14,039	4,897	4,589	900	△18,344	52,795
セグメント利益 (営業利益)	2,865	2,020	417	313	167	50	△1,691	4,143

(注) 1 売上高及びセグメント利益は当社並びに当社子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「その他」の区分に所属する地域は中東であります。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	計
海外売上高	9,400	9,326	4,738	6,406	4,752	34,625
連結売上高						46,121
連結売上高比(%)	20.4	20.2	10.3	13.9	10.3	75.1

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	計
海外売上高	11,843	13,063	3,949	6,729	5,468	41,054
連結売上高						52,795
連結売上高比(%)	22.4	24.7	7.5	12.8	10.4	77.8

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「その他」の区分に所属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。

中南米、中東、ロシア、アフリカ